

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		新市場開拓支援				所管	文化産業観光部 産業振興課	
事務事業の概要	行政計画	あり	事業NO.	10	計画事業名	新市場開拓支援		
	長期総合計画体系	[基本目標] - 1. 産業の活性化					事業の開始・終了年度	
		[小 柱] (1) 中小企業の経営革新支援					[事業開始] 平成 1 4 年度	
		[施策] 販路・市場開拓支援[4]					[終了予定] - 年度	
	根拠法令等	要綱		[法令等名]	新市場開拓支援事業助成金交付要綱			
	事業対象	製造業、卸売業の区内中小企業または中小企業のグループ						
	事業目的	区内中小企業が新たな販売市場を開拓する場合、その活動に要する経費の一部を助成することにより、企業の販売促進意欲を奨励するとともに経営基盤の強化を図り、もって区内産業の活性化を促進する。						
	事業内容	新市場開拓支援 自社製品・自社取扱製品の新規市場開拓の経費を助成する。 ・対象経費：新市場開拓する経費・助成率：対象経費の2分の1・限度額：50万円(内容により100万円) 展示会出展支援 ・対象経費：出展小間料(初出展・2回目のみ) ・助成率：2分の1 ・限度額：5万～20万円 ホームページ新規作成助成 新たにHPを開設する場合の作成経費を助成する。 ・対象経費：HP作成費用など ・助成率：2分の1 ・限度額：5万円(外国語10万円)						
委託の有無	なし		委託内容					
補助金の有無	都							
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	助成件数(新市場) 件		5	5	7	6	
		助成件数(展示会・HP) 件		45・30	33・30	45・29	56・16	
	成果指標	売上増につながった企業の割合 %		80.0	60.0	57.0	33.3	
		(新市場)						
	決算額 (単位：千円)				7,597	10,175	9,261	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)		4,950		5,831	5,539	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)		420		6	1	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)		7,177		10,170	9,261	
		総経費		12,547		16,007	14,801	
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)		0		0	0	
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)		0		2,048	2,224	
一般財源(区負担額)		12,547		13,959	12,557			
前年度から改善した事項		専門コーディネーター、ビジネスアドバイザーと情報共有を図り、適切な企業に情報提供を図ることで、展示会出展支援事業の活用につながっている。						
評価の視点		評価	評価の理由					
	必要性	3	区内中小企業を取り巻く環境は厳しいが、このような状況であるからこそ、新たな市場開拓に取り組み、打開を図ろうとする事業者は、少なくない。支援事業についての問い合わせ、申請件数は多く、展示会出展支援は、25年度も年度末に至らずに、予算満了となっている。					
	効率性	3	助成金については、活用できるメニューや、限度額などを変えて多様なニーズに対応できるよう、改善を図っている。					
	手段の適切性	3	区内中小企業の販路開拓は、企業の存続・成長に不可欠なものであり、これを支援することで、区内産業の活性化に繋がっていくことができる。都や国の事業では、網羅できない企業支援を行えるのは、区である。					
	目的達成度	4	中小企業にとって厳しい経済状況が続いており、助成金交付対象企業でも、売上増の効果はみえにくい、企業の販売意欲促進や、新市場の開拓にはつながっている。					
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了
新たな分野への進出を考えている意欲ある中小企業に対する助成金支援は、新規受注先の開拓など企業への直接的な効果が期待できるのみならず、それらの企業を紹介していくことで、区内産業のイメージアップにもつながっている。時代のニーズに応じた見直しを行いつつ、多様な支援を継続して行っていくべきである。							維持	